

飯塚市がめざす教育 No.14

「かしこく」「やさしく」「たくましい」子どもの育成



オンライン英会話



体験型キャリア教育



STEAM教育

小・中・高・大が整備された飯塚市の教育環境

【飯塚市内の小・中学校】

※飯塚市立小・中学校：小学校19校、中学校10校（施設一体型小中一貫校4校を含む）

※福岡県立中学校：嘉穂高等学校附属中学校

※私立小・中学校：飯塚日新館小・中学校

【飯塚市内の高等学校】

※福岡県立高等学校

嘉穂高等学校（普通科、武道・日本文化コース、理数科）

嘉穂東高等学校（普通科、英語科、定時制課程普通科）

※私立高等学校

嶋田学園飯塚高等学校（普通科、保育福祉科、総合学科、自動車専攻科）

近畿大学附属福岡高等学校（普通科、看護科、看護専攻科）

【市内の大学】

近畿大学産業理工学部

近畿大学九州短期大学

九州工業大学情報工学部

本物志向・未来志向のひとづくりのために

新たな価値を創造する人材育成

急速に変化する社会。次代の飯塚市を担う子ども達には、社会を生き抜く力を備え、その変化や新たな価値を主導・創造するような人材であって欲しいと願います。

飯塚市の全ての子ども達に対して、グローバル社会において先導的に活躍できる力を育成するために、次のような教育に力をいれていきます。

1 外国語教育の充実

グローバル社会に必要な生きた英語力を育てる！

各小・中学校における「ALT(外国人講師)の活用」や、小学校5、6年生と全中学生を対象に、外国人講師とインターネットを介した英会話レッスンを行う「オンライン英会話」の実施、小学校高学年への外国語専科教員配置により、コミュニケーションを重視した外国語教育を推進します。

オンライン英会話



オンライン英会話
(飯塚市HP)



ALTとの授業

経済体験学習
(スチューデント・シティ)



2 体験型キャリア教育の実施

生涯学習ひろば(穂波庁舎3階)で、 企業・地域の人々と協働でリアルに学ぶ！

小学校5年生では、「経済体験学習(スチューデント・シティ)」として、模擬設営された銀行、商店、市役所等で、社会の動きや経済のしくみ、社会と自分との関わりを学びます。中学校1年生では、「生活設計体験学習(ファイナンス・パーク)」として、生活に必要な試算や様々な商品の購入・契約などを体験し、将来設計能力を身に付けます。*



生活設計体験学習
(ファイナンス・パーク) スチューデント・シティ(動画)
(外部サイトリンク:ポタヤマTV)

他者との協働による課題解決



3 STEAM教育の推進

イノベーション人材に必要な論理的思考、 批判的思考、デザイン思考を育成する！

Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学・ものづくり)、Art(芸術・リベラルアーツ)、Mathematics(数学)等、各教科での学習を実社会での課題解決に生かしていく、教科横断的かつ問題解決的な学習を推進します。



STEAM教育(動画)



ICTを駆使した創造的な学び

【飯塚市の教育で育成を目指す3つの能力】

コミュニケーション能力

コラボレーション能力

イノベーション能力

多様で質の高い飯塚市の教育

飯塚市では、義務教育9年間を見通した小中一貫教育を基盤として、全29校(小学校19校、中学校10校)において、「飯塚市の特色ある教育」として、以下のような多様な理論、多彩な方法を駆使した質の高い教育を推進し、成果を修めてきました。今後もさらなる進化・発展をめざし、継続して取り組んでいきます。

「確かな学力」を育む教育プログラム

- ・多層指導モデルMIM：学習の基盤となる「読み」の力を習得するために、小学校1年生で重点的に清音、濁音・半濁音、拗音等の読みを楽しみながら学習する「多層指導モデルMIM（ミム）」に取り組んでいます。
- ・徹底反復学習：学びに向かう姿勢づくりと基礎・基本の学力の確実な定着を図るために、小学校では、音読・百ます計算・漢字練習、中学校では、国語・数学を中心とした各教科等の徹底反復学習を、教科の時間や朝学習の時間等で取り組んでいます。
- ・協調学習：「知識構成型ジグソー法」を用いた協調学習（自分の考えをもち、対話を通して新たな気づきを導き出し、理解を深める学習）により、思考力・判断力・表現力を育成します。



多層指導モデルMIM



徹底反復学習



協調学習(知識構成型ジグソー法)

9年間の連続した「学び」と「育ち」を実現する小中一貫教育の推進

- ・10中学校区ごとに作成した「9年間の教育活動プラン」に基づく指導を充実します。
- ・市内全小・中学校でコミュニティ・スクール（学校運営協議会）による学校運営を進めます。
- ・地域人材やゲストティーチャーを積極的に活用します。
- ・放課後児童クラブの充実と学校との連携強化を図ります。
- ・全ての学校で「学校開放日」を実施します。
- ・保幼小連携を進めます。



異年齢交流による学びの支援



校区毎に工夫した小中連携の取組

施設分離型
飯塚第一中学校区
飯塚第二中学校区
庄内中学校区
筑穂中学校区
穂波西中学校区

施設一体型
小中一貫校
願田校 飯塚鎮西校
幸袋校 穂波東校

施設隣接型
二瀬中学校区

中学校区を単位とした特色ある教育活動

国際的な視野を広げるサニーバール国際交流事業

- ・姉妹都市である米国 サニーバール市におけるホームステイ、現地の学校への通学等により国際的な視野を広げます。



サニーバール市への訪問

児童生徒一人ひとりに応じた指導・支援体制の充実

心の悩みや家庭状況、発達や子育てに関する不安等、様々な要因により困り感を抱える児童生徒や保護者が増加しています。飯塚市では、次のような体制を構築し、児童生徒一人ひとりに応じた指導・支援を行っています。どうぞお気軽に相談ください。

○「飯塚市不登校児童生徒支援グランドデザイン」の策定

本市では、これまでも不登校児童生徒を支援する様々な取組を進めてきました。これまでの成果と課題から、国や県の動向も踏まえつつ、より具体的で効果的な支援策として取りまとめた、「飯塚市不登校児童生徒支援グランドデザイン」を策定しました。以下は、強化する取組の例です。

(1)学びたいと思ったときに学べる環境の整備

- ・全ての小・中学校への「校内教育支援センター」の設置
 - ・「COSMOS」飯塚市適応指導教室(教育支援センター)の機能強化：教育相談、学習提供、体験活動の充実、アウトリーチ支援(訪問支援)
- 問合せ先：0948-22-0380 (COSMOS)

- ・民間のフリースクール等との連携
- ・ICT (AIドリル) を活用した学習支援

(2)「チーム学校」による早期発見・早期支援

- ・児童生徒一人ひとりの状態を把握・共有する「チームサポート」
 - ・市費によるスクールカウンセラー(心の専門家)やスクールソーシャルワーカー(福祉の専門家)等、専門スタッフを活用した早期支援体制の強化
- 問合せ先：0948-22-5500 (飯塚市教育研究所)

(3)みんなが安心して学べる魅力ある学校づくり

- ・コミュニティ・スクールを中心とした地域と一体となった魅力ある学校づくり
 - ・地域に開かれた学校づくり：学校開放日・授業参観・教育フォーラム等の実施
 - ・児童生徒の学習意欲を高める授業、わかる授業の充実
- ※「飯塚市学力向上推進プラン」



飯塚市不登校児童生徒支援グランドデザイン



飯塚市
スクールカウンセラー等
配置事業



飯塚市学力向上推進プラン

○特別支援教育の充実

・通級指導教室による指導の実施

飯塚市立の小中学校に通級指導教室を設置し、発達障がい等の障がいに応じて、個別または小集団での指導を行っています。通常の学習は在籍する学校の学級で行い、保護者による送迎で決まった時間に通級指導教室で学習をします。

→問合せ先：児童生徒の在籍校

・児童の発達に関する巡回相談・支援事業

発達障がいの可能性など、児童生徒の発達や子育てに関する不安や悩み、具体的な学習指導のあり方等について、相談・助言を行っています。

→問合せ先：児童生徒の在籍校



○帰国・外国人児童生徒等への教育支援

・日本語指導教室における指導の実施

飯塚市では、日本語指導教師を配置しており、日本語指導の必要な児童生徒の在籍校を指導者が巡回し、日本語の習得に関する指導や教科の補充学習等を行っています。

→問合せ先：児童生徒の在籍校



飯塚市で行われている
支援教育

お問い合わせ先 飯塚市教育委員会

〒820-8501 福岡県飯塚市新立岩5番5号

TEL:0948-22-5500 (代) FAX:0948-29-5440

ホームページ: <https://www.city.iizuka.lg.jp/>

令和7年3月発行

